

令和5年度 学校教育目標

つながろう つなげよう

コミュニティ・スクール

富士市立神戸小学校

令和6年 2月号

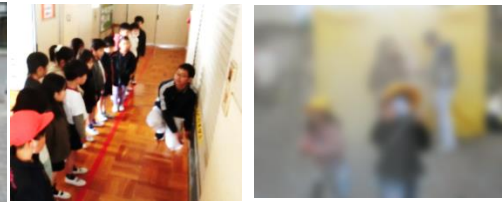
CSだより

年末年始、神戸小界限では…トピックスあれこれ…

自分で自分を守るための訓練…突然起こり得る災害や不審者への取組として、児童が自分で考えて身を守る行動ができるように、シーンに応じた実践的な訓練を行っています。

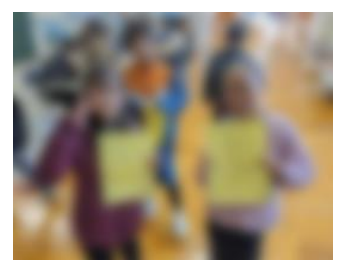


不審者対策訓練（昨年秋）



避難訓練・防火シャッターの説明・煙体験（1月）

2年生に九九道場開設…九九ボランティア皆さんに協力いただき、九九の暗しょうを次々にチャレンジ！合格なら☆シールがもらえます。12月と1月の7回でしたが、ぐんぐん身に付きました。



5年生が作ったお正月のしめ縄飾りは…

年神様を自宅にお迎えして役目を果たしたお飾りは、各地域のどんど焼きでお焚き上げされました。神戸橋の道祖神には今年も見事なおんべこんべと御社が作られ、その中にもたくさん5年生が作ったお飾りがありました。良い年になりますように。

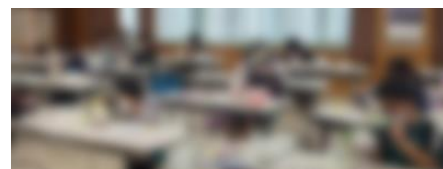


オリジナルだるまコンテスト…学校運営協議会、神戸地区まちづくり協議会との協働開催。

4年生～6年間の希望者21名。

個性豊かな力作が出来上がりました。

コンテストの結果は如何？



@GOUDO_OFFICIAL

神戸まちづくりセンターのInstagramで地区の様々な情報をチェックしてみてください！





「郷土誌 ふるさと」

発行から42年 郷土誌「ふるさと」が繋ぐご縁

この本は常願寺の秀心先生がとても一生懸命に関わってくれて、昔のことも教えてもらったんです。本当にお世話になったんですよ。



昔はね、卒業文集を自分たちでガリ版で作ったんだよ！

ガリ版がわからないよね？



がり？

ばん？



1月25日。6年2組の総合的学習の時間に「昔の神戸小の話を聞く会」が持たれました。ゲストとして、子供たちが資料に使っている郷土誌「ふるさと」の編集に携わられた方などに急遽お願いしました。今年度神戸小にご縁があり、当日ご都合が合った方々は、昭和57年3月の発行から42年ぶりのミニ同窓会の如き集いとなり、ほのぼのとお日様の差し込む南校舎2階の和室で、束の間でしたが懐かしい時間を和やかに児童と過ごされました。時代が変化する中でも神戸の善さが継続して欲しいと談笑。

最前列左校長田中のお隣から、小林房美さん(当時の神戸公民館館長)。秋山稲子さん(一色)。川口悦治さん(今宮)。渡辺明則さん(今宮)。杉山清春さん(神戸2)。渡辺俊美さん(神戸1)。高野政彦さん(神戸1)。赤刈秀心さんの孫、淳心さん(神戸1)

青葉台小ができるまでは一色地区の子供は神戸小に通っていたの。私は昭和49年から7年間神戸小の教師でした。吉永二小で初任研修されていた敦子先生に神戸小の校長さんとして再会できて感激です。



出展「郷土誌 ふるさと」

元小林館長は、公民館(まちづくりセンター)の場所も移り、当時とはあまりにも様変わりした道路や町並みにとっても驚いておいででした。皆さんで愛おしそうに郷土誌の最終頁の写真をのぞき込み「これが秀心先生!」「前田さんに綱成さんで…。」「若林君!?若いなあ!」「朝子さんに稲葉君…あれ?関野さんが写ってないよね?」42年前の編集会議にタイムスリップしたかのように、次から次に当時のお話は溢れ出て尽きないようでした。



善き伝統がこの先も続きますように

シー・エス **CSボランティア募集中!** 様々な分野のボランティアに支えていただき感謝しております。「できる人が、できることを、できる時に」そんな気軽な形で子供たちの応援団として、さまざまな御協力をお願いしております。「よし やってみよう!!」思っただけでしたら、是非ご連絡ください。詳細は教頭の実石まで。

事務局：富士市立神戸小学校 CSディレクター 渡邊千春 (TEL：21-2192)